

2013年12月18日

**米国 Axeda 社と戦略的パートナーシップ契約を締結  
ー日本における M2M & IoT ソリューションの提供を開始ー**

株式会社日立ハイテクノロジーズ（執行役社長：久田 眞佐男／以下、日立ハイテク）と、M2M<sup>(\*)1</sup> & IoT<sup>(\*)2</sup>ソリューションの先駆的プロバイダーである Axeda Corporation（CEO：Todd DeSisto／本社：米国／以下、Axeda 社）は、このたび、日本における Axeda 社 M2M クラウドサービスの販売権及びプライベートクラウド事業運営を含む、戦略的パートナーシップ契約を締結しました。

このたびの契約締結により、日立ハイテクは Axeda 社のプラットフォームをベースとする M2M & IoT ソリューションを日本で販売するとともに、日本国内においてセキュアなプライベートクラウドセンターを設立し、機器・センサーデータの取得、運用、保存までを行い、機器の稼働率やサービス業務の効率向上、企業のグローバル展開に貢献するプライベートクラウド事業を運営してまいります。これにより日立ハイテクは Axeda 社 M2M クラウドサービスを日本で販売する唯一の日本企業となります。同サービスを利用する企業は、クラウドベースの装置データにアクセスすることで、革新的なソリューション開発が可能となります。Axeda 社とのパートナーシップにより、日立ハイテクはアジア各国で高まっている M2M & IoT ソリューションへの、さまざまなニーズに応じてまいります。

調査会社の Gartner, Inc.によると、IoT 接続機器は 2020 年までに 260 億台に達することが見込まれています。また、IoT 接続製品とサービス市場は 2020 年には約 30 兆円にも及び、190 兆円の経済価値が生まれると予想しています<sup>(\*)3</sup>。

日本は世界の中で最も技術革新の速い市場であり、日立ハイテクはこれまでも先進的な社会インフラやそれを支えるアプリケーションやシステムの提供に努めてまいりました。IoT は新たな市場を牽引するもので、機器・センサーデータの集まりであるビッグデータと高度な解析技術により、より良い経営判断や新サービスの開発、コスト削減を実現します。

日立ハイテクと Axeda 社は長年にわたり M2M ソフトウェア販売の取引を行ってまいりましたが、今回のパートナーシップの発展により、日立ハイテクはプライベートクラウドの提供も含めた遠隔監視、機器・装置の場所確認、データ解析、データ保全、その他の IoT アプリケーション開発を行えるセキュアな環境の中で、独自の先進技術も組み入れたサービスを提供してまいります。

**【Axeda 社 CEO Todd DeSisto のコメント】**

「Axeda はパートナーとの技術革新におけるコラボレーションが、今後、私たちが IoT の中でリーダーシップを維持していく鍵を握っていると確信しています。今日の日立ハイテクとの発表は、私たちが先駆的なソリューション企業と手を組み、グローバルなビジネス展開を図る上での、重要な節目となります」

**【日立ハイテク 執行役 水谷隆一 のコメント】**

「今回の契約締結は、日立ハイテクが大きく成長・発展する新しい段階に入ったことを意味しており、より付加価値の高い M2M & IoT サービスを提供できることとなります。私たちは日本およびアジア市場で M2M & IoT ソリューションの提供を加速し、差別化していくために、業界のリーダーである Axeda 社とチームワークを組んでいくことに大きな価値があると考えています」

◆Axeda 社の概要 Axeda 社は米国マサチューセッツ州フォックスボローを拠点とする技術開発企業で、接続された機器・装置を通じて革新的な M2M & IoT ソリューションを最も先進的なクラウド環境で提供しています。

<ウェブサイト： <http://www.axeda.com>.>

\*1: M2M (Machine-to-Machine): 機器間接続通信。人間の介在なしに機器同士がコミュニケーションをして動作するシステム

\*2: IoT (Internet of Things): モノのインターネット。あらゆる装置、設備がインターネットに接続され情報をやり取りすること

\*3: Gartner, Inc.'s Forecast: The Internet of Things, Worldwide, 2013, published November 2013.

**■製品に関するお問い合わせ先**

商事統括本部 社会イノベーション第二営業本部 エンジニアリングソリューション部

担当：下、堺

TEL：03-3504-5242

E-mail：[hht-m2m-mail@nst.hitachi-hitec.com](mailto:hht-m2m-mail@nst.hitachi-hitec.com)

**■報道機関お問い合わせ先**

CSR 本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部

担当：武内、松本

TEL：03-3504-7760